

宇宙開発利用関係予算の現状

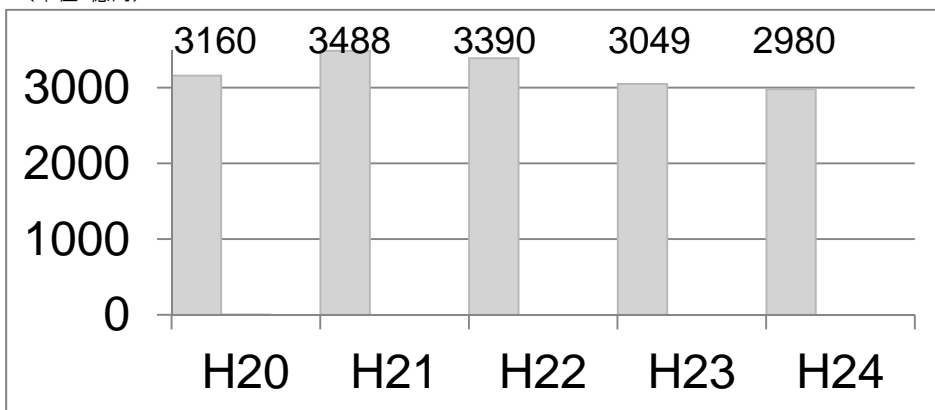
平成24年7月
内閣府宇宙戦略室

平成24年度予算における宇宙関係予算

[全府省] 平成24年度予算 **2,980億円** (復興・復旧対策経費含む)
 (対前年度当初予算比 **69億円減** (2.3%減))

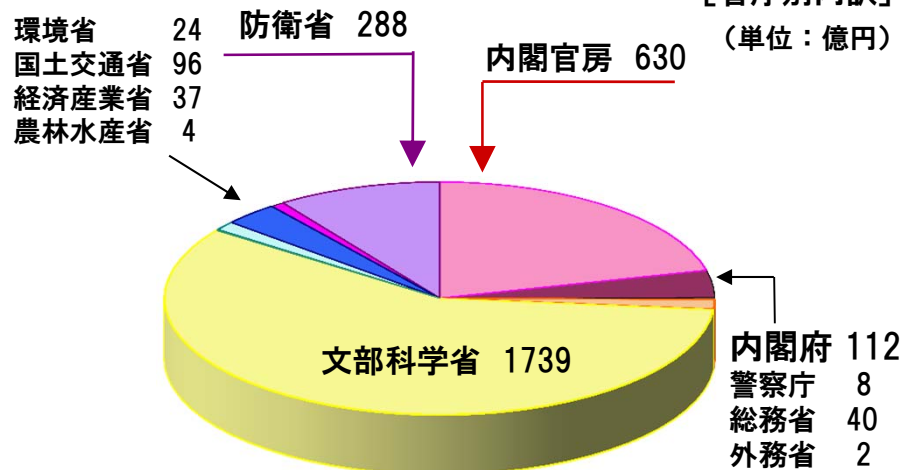
[宇宙関係予算の推移]

(単位:億円)



[省庁別内訳]

(単位:億円)



府省名	23年度 当初予算 (①)	23年度 3次補正	23年度 4次補正	24年度予算				対前年度当初予算比	
				復興復旧 経費除く(②)	②のうち 再生特枠	復興復旧 経費(③)	④= ②+③	②-①	④-①
内閣官房	672	7	165	630	40	0	630	▲41 (▲6%)	▲41 (▲6%)
内閣府	5	0	0	112	41	0	112	107 (+2092%)	107 (+2092%)
警察庁	8	1	2	8	0	0	8	+0 (+2%)	+0 (+2%)
総務省	41	0	0	30	3	10	40	▲11 (▲28%)	▲1 (▲3%)
外務省	2	0	0	2	0	0	2	▲0.2 (▲8%)	▲0.2 (▲8%)
文部科学省	1,746	12	102	1,739	141	0	1,739	▲7 (▲0.4%)	▲7 (▲0.4%)
農林水産省	9	0	0	4	0	0	4	▲5 (▲53%)	▲5 (▲53%)
経済産業省	48	0	70	37	0	0	37	▲11 (▲22%)	▲11 (▲22%)
国土交通省	94	17	10	96	20	0	96	+2 (+2%)	+2 (+2%)
環境省	11	1	0	23	14	0.4	24	+12 (+106%)	+12 (+110%)
防衛省	413	9	0	288	0	0	288	▲126 (▲30%)	▲126 (▲30%)
合計	3,049	46	351	2,969	259	10	2,980	▲80 (▲12%)	▲69 (▲2%)

(単位:億円)

宇宙開発利用関係予算[各府省別(1)]

(単位:百万円)

府省名 施策名	23年度 予算 (①)	24年度 予算 (②)	対前年度		備考
			増▲減額 ③=②-①	伸率 ③/①	
宇宙関係予算	304,894	297,954	▲ 6,941	-2.3%	
内閣官房	67,153	63,020	▲ 4,133	-6.2%	
情報収集衛星関係経費	66,957	63,002	▲ 3,955	-5.9%	情報収集衛星の開発・運用
内閣府	510	11,180	10,670	2092.1%	
総合防災対策経費	510	428	▲ 82	-16.1%	総合防災対策システム整備、衛星通信回線の利用料
実用準天頂衛星関係経費	0	10,604	10,604		実用準天頂衛星追加3機分の開発費 等
警察庁	773	787	14	1.9%	
高解像度衛星画像解析システムの運用等	773	787	14	1.9%	衛星画像供給業者より購入した衛星画像を解析し、警察活動に活用

(宇宙開発利用関係予算[各府省別]は、「平成24年度政府予算案及び平成23年度第3・4次補正予算における宇宙開発予算について(速報値)」(平成24年1月宇宙開発戦略本部事務局)に基づき宇宙戦略室にて作成)

宇宙開発利用関係予算[各府省別(2)]

(単位:百万円)

府省名	施策名	23年度 予算 (①)	24年度 予算 (②)	対前年度		備 考
				増▲減額 ③=②-①	伸 率 ③/①	
総務省		4,102	3,972	▲ 130	-3.2%	
	宇宙通信システム技術に関する研究開発	2,106	2,085	▲ 21	-1.0%	独立行政法人情報通信研究機構(NICT)の宇宙通信分野の基礎的研究開発
	地上／衛星共用携帯電話システムの研究開発	495	490	▲ 5	-1.0%	地上の携帯電話システムと衛星システムとの周波数共用技術の研究開発
	消防庁ヘリコプターにおけるヘリサットの整備	838	294	▲ 544	-64.9%	ヘリコプターから衛星に直接電波を送信し、被災地情報をリアルタイムで伝送
	災害時に有効な衛星通信ネットワークの研究開発	0	999	999		一つの地球局で複数の通信方式に対応可能とする技術等の研究開発
	準天頂衛星時刻管理系の開発	638	0	▲ 638		
	準天頂衛星時刻管理系設備の運用	0	79	79		
外務省		226	208	▲ 18	-8.2%	
	衛星画像分析	210	193	▲ 17	-8.0%	情報収集衛星の画像分析費用
	宇宙外交推進費	16	14	▲ 2	-10.5%	宇宙外交を推進するための会議費及び旅費

注)外務省では、他に独立行政法人国際協力機構運営交付金の内数として、宇宙技術を活用した経済協力を実施している。

宇宙開発利用関係予算[各府省別(3)]

(単位:百万円)

府省名	施策名	23年度 予算 (①)	24年度 予算 (②)	対前年度		備 考
				増▲減額 (③=②-①)	伸 率 (③/①)	
文部科学省		174,566	173,858	▲ 708	-0.4%	
	JAXA運営費交付金	122,426	119,758	▲ 2,668	-2.2%	
	基幹システム関連経費	22,888	24,109	1,221	5.3%	固体ロケット(イプシロン)、宇宙ステーション補給システム回収機能付加(HTV-R)、基幹ロケット高度化基幹システムの維持 等
	宇宙環境利用関連経費	4,768	4,621	▲ 147	-3.1%	宇宙環境利用研究の推進、第2期利用に向けた実験装置開発・実験準備 等
	衛星利用推進関連経費	16,603	12,686	▲ 3,917	-23.6%	陸域観測技術衛星、次世代情報通信技術試験衛星、データ中継衛星「こだま」の継続確保、軌道上衛星の運用、利用推進関連設備の維持 等
	技術研究関連経費	11,615	11,588	▲ 27	-0.2%	宇宙太陽光発電技術の研究、スペースデブリ対策技術の推進、将来研究、基礎・基盤施設維持運営費等
	航空関連経費	3,507	3,466	▲ 41	-1.2%	
	宇宙科学関連経費	14,164	18,220	4,056	28.6%	水星探査機、小型科学衛星、第26号科学衛星(ASTRO-H)、衛星運用(科学衛星)、学術研究・実験、宇宙科学施設維持 等
	月・惑星探査関連経費	3,576	3,536	▲ 40	-1.1%	はやぶさ2、月・探査ミッション研究・推進
	信頼性向上プログラム	11,719	8,837	▲ 2,883	-24.6%	小型実証衛星プログラム等
	産業振興基盤の強化	2,088	2,075	▲ 13	-0.6%	
	国際協力の推進	757	742	▲ 15	-1.9%	
	事業推進関連経費	8,738	8,255	▲ 483	-5.5%	
	人件費・間接経費等	22,003	21,623	▲ 380	-1.7%	自己収入事業を含む

宇宙開発利用関係予算[各府省別(4)]

(単位:百万円)

府省名	施策名	23年度 予算 (①)	24年度 予算 (②)	対前年度		備 考
				増▲減額 ③=②-①	伸 率 ③/①	
補助金		50,174	52,252	2,078	4.1%	
	宇宙ステーション運用等	30,009	34,149	4,140	13.8%	日本実験棟(JEM)運用、宇宙ステーション補給システム(HTV)
	地球観測衛星開発費	12,633	11,007	▲ 1,626	-12.9%	気候変動観測衛星「GCOM-C」、全球降水観測/二周波降水レーダ(GPM/DPR)、雲エアロゾル放射ミッション/雲プロファイリングレーダ、軌道上衛星の運用(利用衛星、補助金分)
	施設整備費	7,532	7,096	▲ 436	-5.8%	筑波宇宙センター用地取得、セキュリティの強化、追跡管制局改修、筑波宇宙センター施設老朽化更新等
文部科学省内局費		1,966	1,848	▲ 118	-6.0%	
	宇宙利用促進調整委託費	445	428	▲ 17	-3.9%	
	気候変動適応戦略イニシアチブ	1,036	999	▲ 37	-3.6%	
	最先端超小型衛星の開発・実証	285	285	0	-0.1%	
	宇宙・航空分野の戦略的研究開発・国際展開の推進等	201	136	▲ 65	-32.1%	宇宙・航空分野の戦略的研究開発・国際展開の推進、全球地球観測システム構築推進事務
農林水産省		867	411	▲ 456	-52.5%	
	農林水産施策におけるリモートセンシング技術の活用	166	52	▲ 114	-68.5%	被害水稻耕地の収量の推計等
	農林水産施策における衛星測位技術の活用	701	359	▲ 342	-48.7%	農作業ロボット等の開発

宇宙開発利用関係予算[各府省別(5)]

(単位:百万円)

府省名	施策名	23年度 予算 (①)	24年度 予算 (②)	対前年度		備 考
				増▲減額 ③=②-①	伸 率 ③/①	
経済産業省		4,793	3,730	▲ 1,063	-22.2%	
	ハイパースペクトルセンサ等の研究開発	2,170	1,800	▲ 370	-17.1%	ハイパースペクトル及びマルチスペクトルセンサの開発
	石油資源遠隔探知技術の研究開発	1,150	870	▲ 280	-24.3%	地球観測センサASTER、PALSERを用いて石油資源遠隔探知技術の確立、向上
	空中発射システムの研究開発	150	150	0	0.0%	
	宇宙産業技術情報基盤整備研究開発	200	150	▲ 50	-25.0%	
	極軌道プラットフォーム搭載用資源探査観測システム/次世代合成開口レーダ等の研究開発	100	80	▲ 20	-20.0%	
	次世代地球観測衛星利用基盤技術の研究開発	565	530	▲ 35	-6.2%	
	太陽光発電無線送受電技術の研究開発	150	150	0	0.0%	
国土交通省		9,431	9,632	201	2.1%	
	静止気象衛星業務等	8,280	8,433	153	1.8%	ひまわり6号・7号の運営、ひまわり8号・9号の整備
	人工衛星の測量分野への利活用	997	1,025	28	2.8%	基準点測量、地図作成等
	幅広い衛星測位システムに係る技術開発・利用に関する取組み	304	351	47	15.5%	マルチGNSSを統合的に利用して測量等を行う技術の開発・標準化 等

宇宙開発利用関係予算[各府省別(6)]

(単位:百万円)

府省名	施策名	23年度 予算 (①)	24年度 予算 (②)	対前年度		備 考
				増▲減額 ③=②-①	伸 率 ③/①	
環境省		1,128	2,369	1,241	110.0%	
	衛星による地球環境観測経費	678	692	14	2.1%	GOSATのデータ研究・解析費用
	温室効果ガス観測技術衛星「いぶき」による地球環境観測事業	274	120	▲ 154	-56.2%	
	いぶき観測体制強化及びいぶき後継機開発体制整備等	0	1,352	1,352		「いぶき」(GOSAT)シリーズ化
	希少野生動物野生順化特別事業	94	75	▲ 19	-20.2%	放鳥個体のモニタリングによる野生順化の調査
防衛省		41,345	28,787	▲ 12,558	-30.4%	
	衛星通信の利用	10,839	12,930	2,091	19.3%	Xバンド衛星通信中継機能等の整備、運営事業
	商用画像衛星等の利用	8,222	7,849	▲ 373	-4.5%	商用衛星画像の購入費 等
	宇宙を利用したC4ISRの機能強化のための調査・研究	1,033	1,918	885	85.7%	衛星を含めた将来装備システムの研究等
	弾道ミサイル防衛(BMD)(宇宙関連)	21,249	6,088	▲ 15,161	-71.3%	弾道ミサイル攻撃への対応事業の宇宙関連事業分

平成24年度宇宙開発利用関係予算(府省別・分野別)

(単位:百万円)

区 分	測位衛星		リモートセンシング衛星		通信・放送 衛星	輸送 (ロケット)	有人・ 惑星探査	国際関係	宇宙科学	産業振興	技術研究	利用促進	その他	合計
	開発	利用	開発	利用										
分野別 計	10,604	2,019	91,062	16,947	20,612	24,259	42,306	756	18,220	11,062	13,158	428	46,696	297,954
内閣官房			63,002										18	63,020
内閣府	10,604			428									148	11,180
警察庁				787										787
総務省		79			3,893									3,972
外務省				193				14						208
文部科学省			14,995	6,825	1,871	24,109	42,306	742	18,220	10,912	13,008	428	40,440	173,858
農林水産省		359		52										411
経済産業省			3,280			150				150	150			3,730
国土交通省		1,376	8,433											9,632
環境省		204	1,352	812										2,369
防衛省				7,849	14,848								6,090	28,787

宇宙開発利用関係予算[分野別(1)]

[測位衛星]

- 24年度から実用準天頂衛星システムの開発に着手。
- 準天頂を含む測位に関しては、利用の推進を図るための施策を各省で実施中。

(単位:百万円)

分野		府省	施策名	24年度予算額	
測 位 衛 星	開発				
		内閣府	実用準天頂衛星関係経費	10,604	
	利用				
		総務省	準天頂衛星時刻管理系設備の運用	79	
		農林水産省	農林水産施策における衛星測位技術の活用	359	
		国土交通省	人工衛星の測量分野への利活用	1,025	
			幅広い衛星測位システムに係る技術開発・利用に関する取組み	351	
環境省	希少野生動物野生順化特別事業	75			

宇宙開発利用関係予算[分野別(2)]

[リモートセンシング衛星]

- リモートセンシングの開発は、各省がそれぞれの政策目的に応じて実施中。
- 利用においては、海外からの商用衛星画像の購入、分析や利用関連設備の維持が主な経費。

(単位:百万円)

分野	府省	施策名	24年度予算額	
リ モ ー ト セ ン シ ン グ 衛 星	開発			
		内閣官房	情報収集衛星関係経費	63,002
		文部科学省	衛星利用推進関連経費(リモセン衛星)	3,988
			地球観測衛星開発費(補助金)	11,007
		経済産業省	ハイパースペクトルセンサ等の研究開発	1,800
			石油資源遠隔探知技術の研究開発	870
			極軌道プラットフォーム搭載用資源探査観測システム/次世代合成開口レーダ等の研究開発	80
			次世代地球観測衛星利用基盤技術の研究開発	530
		国土交通省	静止気象衛星業務等	8,433
		環境省	いぶき観測体制強化及びいぶき後継機開発体制整備等	1,352
		利用		
		内閣府	総合防災対策経費	428
		警察庁	高解像度衛星画像解析システムの運用等	787
		外務省	衛星画像分析	193
		文部科学省	衛星利用推進関連経費(通信衛星及びリモセン衛星開発を除く)	6,825
	農林水産省	農林水産施策におけるリモートセンシング技術の活用	52	
	環境省	衛星による地球環境観測経費	692	
		温室効果ガス観測技術衛星「いぶき」による地球環境観測事業	120	
	防衛省	商用画像衛星等の利用	7,849	

宇宙開発利用関係予算[分野別(3)]

[通信・放送衛星]

- 総務省を中心に通信・放送分野の宇宙利用技術の開発を実施中。
- 防衛省は、自衛隊で使用するXバンド衛星通信の整備・運営事業等を実施中。
- 文部科学省・JAXA、総務省・NICTを中心に、技術試験衛星Ⅷ型「きく8号」(ETS-Ⅷ)及び超高速インターネット衛星(WINDS)「きずな」の実証実験を実施中。

(単位:百万円)

分野		府省	施策名	24年度予算額
通信・放送衛星	開発	総務省	宇宙通信システム技術に関する研究開発	2,085
			地上／衛星共用携帯電話システムの研究開発	490
			消防庁ヘリコプターにおけるヘリサットの整備	294
			災害時に有効な衛星通信ネットワークの研究開発	999
		文部科学省	技術試験衛星Ⅷ型、超高速インターネット衛星などの運用経費等	1,871
		防衛省	衛星通信の利用	12,930
			宇宙を利用したC4ISRの機能強化のための調査・研究	1,918

宇宙開発利用関係予算[分野別(4)]

[輸送(ロケット)]

- 文部科学省・JAXAを中心に、これまでH-ⅡA、H-ⅡBの開発及び高度化のための技術研究に取り組んできている。
また、打上関連施設設備等のロケットインフラの維持・運用を実施している。
- 経済産業省は、空中発射システムの構築等の研究開発を実施中。

(単位:百万円)

分野		府省	施策名	24年度予算額
輸 送 （ ロ ケ ッ ト ）	開発			
		文部科学省	小型固体ロケット	5,610
			宇宙ステーション補給システム回収機能付加(HTV-R)	50
			基幹ロケット高度化	589
			基幹システムの維持 等	17,861
		経済産業省	空中発射システムの研究開発	150

宇宙開発利用関係予算[分野別(5)]

[有人・惑星探査、国際関係]

- 有人・惑星探査は、国際宇宙ステーション(ISS)における宇宙環境利用実験やISS計画の国際約束として日本の実験棟「きぼう」の運用、宇宙ステーション補給機(HTV)「こうのとり」による物資補給を実施中。
また、小惑星探査機「はやぶさ2」の開発を実施中。
- 国際関係は、文部科学省・JAXAにおいてAPRSAFの運営など各種事業を実施中。

(単位:百万円)

分野	府省	施策名	24年度予算額
有人・惑星探査			
	文部科学省	月・惑星探査関連経費	3,536
		宇宙環境利用関連経費(運営費交付金)	4,621
		宇宙ステーション運用等(補助金)	34,149
国際関係			
	外務省	宇宙外交推進費	14
	文部科学省	国際協力の推進	742

宇宙開発利用関係予算[分野別(6)]

[宇宙科学、産業振興、技術研究]

- 宇宙科学は、JAXAの中の旧宇宙科学研究所(ISAS)が中心となって宇宙科学研究を学術コミュニティと連携しながら実施中。
- 小型衛星の開発及び小型衛星を用いた研究は、文部科学省・経済産業省の双方で実施中。
- 太陽光発電システムの技術開発は、文部科学省と経済産業省が共同で実施中。

(単位:百万円)

分野	府省	施策名	24年度予算額
宇宙科学			
	文部科学省	宇宙科学関連経費(小型科学衛星を含む)	18,220
産業振興	文部科学省	信頼性向上プログラム(小型実証衛星プログラムを含む)	8,837
		産業振興基盤の強化	2,075
	経済産業省	宇宙産業技術情報基盤整備研究開発(SERVIS・小型実証衛星)	150
技術研究			
	文部科学省	宇宙太陽光発電技術の研究	300
		将来研究	1,655
		気候変動適応戦略イニシアチブ	999
		最先端超小型衛星の開発・実証	285
		宇宙・航空分野の戦略的研究開発・国際展開の推進 等	136
経済産業省	太陽光発電無線送受電技術の研究開発	150	

宇宙開発利用関係予算[分野別(7)]

[利用促進、その他]

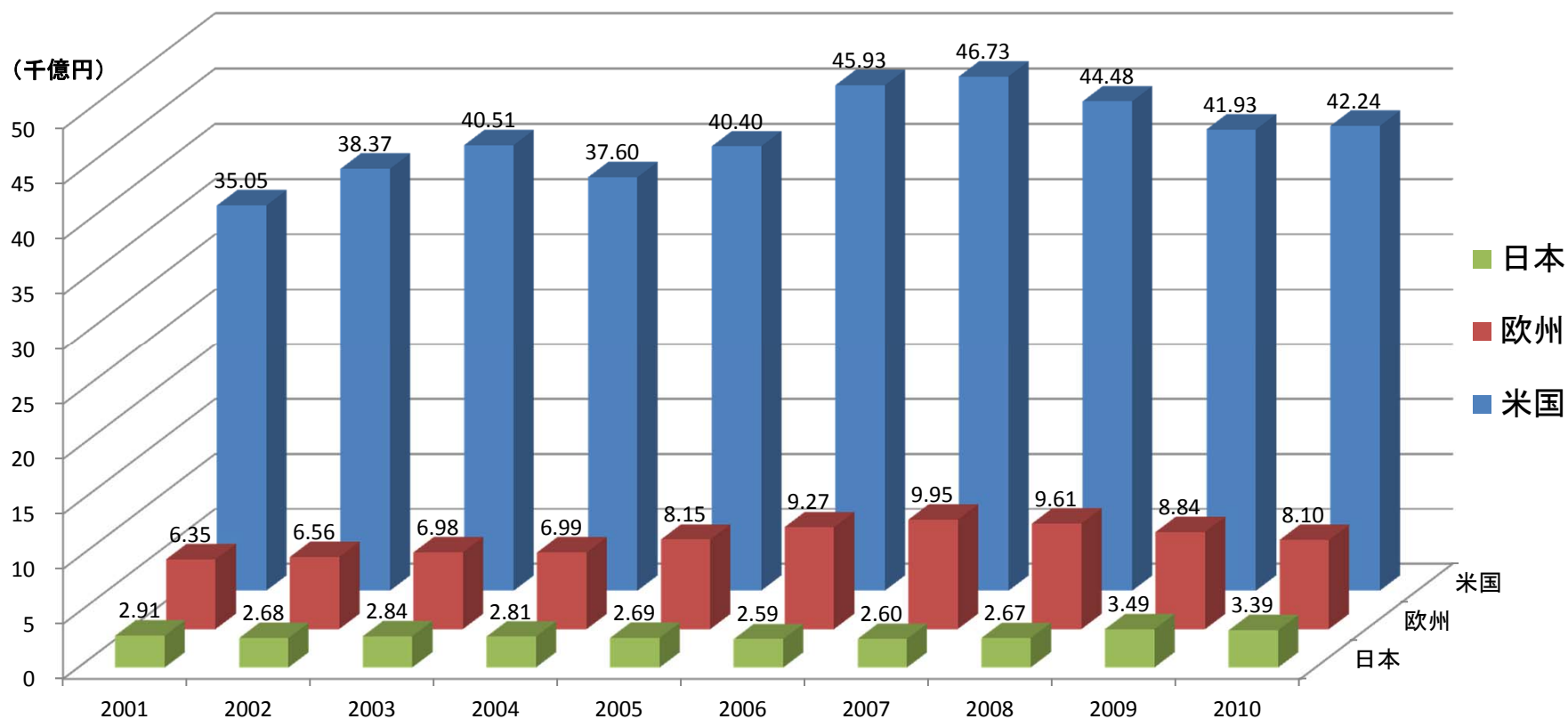
- 利用促進は、文部科学省において、裾野の拡大を図るための施策を実施中。
今回の法改正により、文部科学省の所掌事務は「科学技術の水準の向上を図るためのもの」と改正。
- その他は、JAXAの person 費や射場の整備費等の維持管理経費、及び防衛省で弾道ミサイル防衛(BMD)(宇宙関連)の事業を実施中。

(単位:百万円)

分野	府省	施策名	24年度予算額
利用促進			
	文部科学省	宇宙利用促進調整委託費	428
その他			
	文部科学省	航空関連経費	3,466
		事業推進関連経費	8,255
		人件費・間接経費等	21,623
		施設整備費(補助金)	7,096
防衛省	弾道ミサイル防衛(BMD)(宇宙関連)	6,088	

日本・米国・欧州 宇宙関係予算の推移・比較

- 我が国の宇宙関係予算は、未だ米国の約13分の1、欧州の約4割程度。



※ 日本の予算は、2008年以降は、宇宙利用予算を含む。

出典：日本航空宇宙工業会 「平成23年度宇宙産業データブック」

宇宙開発戦略本部及び総合海洋政策本部への申し送り事項

宇宙開発戦略本部及び総合海洋政策本部への申し送り事項

平成23年12月6日(火)
予算編成に関する政府・与党会議

1. 平成25年度予算以降の「宇宙」「海洋」分野における取組みに当たっては、同分野が今後重要となるフロンティア分野であることから、より効率的・効果的な施策に対して、限られた予算を重点配分していく必要がある。
2. そのため、概算要求以前の段階から、「宇宙開発戦略本部」及び「総合海洋政策本部」において各府省の「宇宙」「海洋」分野の政策をよくレビューする必要がある。
3. 具体的には、平成25年度予算以降の「宇宙」「海洋」分野の概算要求に当たっては、
 - ① 各府省の政策(予算要求)に重複や無駄がないか
 - ② 各府省相互の連携が取れているか
 - ③ 限られた予算の中での優先順位付けや効率化努力がなされているかについて、両本部で十分に検討した上で、各府省から概算要求を行うべきである。